

先日の日曜日、神奈川新聞に「戦争をどうつくるか」というタイトルで「横浜市立南中学校」2年生の185人がオンライン授業で沖縄戦について学んだという記事が載っていました。当時の話を聞くだけではなくロールプレイング方式で当時の立場を体験することでアンケート用紙には戦争を「自分ごと」として捉え、次につながるとうとする生徒たちの言葉が多かったと言います。今、ウクライナとロシアが戦争状態になり、一般市民が犠牲になっています。ウクライナの多くの家族が車や徒歩で隣接するポーランドなどに何時間もかけて戦争から逃避しているのです。周辺の国は温かく迎える体制でいるのが幸いですが、国の指導者たちの思惑だけで事が始まるのは多くの善良な市民に被害を与えることは私たち国民がよく知っていることです。

授業では教室のモニターを真剣に見つめる生徒たちに沖縄の講師が「あなたは1994年7月の沖縄県読谷村の村民です、本土決戦に向けて疎開せよと通達が来ました。8月21日に出航する学童疎開船対馬丸に乗り長崎に行きますか？留まりますか？」と質問を投げかけます。生徒達は回答の書かれたカードを頭上に掲げます。疎開船乗ることを選んだ者に待ち受けるのは死でした。学童疎開船対馬丸は米軍の攻撃を受けて沈没し、1500人が亡くなったのです。続けて「留まる」と答えた生徒には「南部と北部のどちらの洞窟に逃げるか」の質問。どちらを選んでもその先には飢餓や自決が待っていたのです。

後半のワークショップは「どうすれば戦争がつけられるか」でした。「SNSを使おう」「兵役を課せるように法律を変えよう」「戦争を美化する漫画を作ればいいんじゃない」等、生徒が国民を洗脳する方法を考えながら「こんな社会、やばい」と嫌悪感を示して、かなり深い学びになった」とその記事には書かれています。

私も少年時代軍籍にいて多くの選択肢に悩まされました。軍隊にしなければ、学業はなかったので軍需工場で働きそこで生涯を終えたか、また飛行機の操縦教育が終了した時点で上官のあいさつの中で「君たちは飛行機の操縦をマスターした。次の特攻隊は君たちの番だ、皆覚悟は出来ているな」と言われ皆「ハイ」と答えたのです。「それでは乗りたい飛行機種の希望を聴こう」との質問では戦闘機が絶対多数でした。空中戦で確かに格好はいいが、私は戦闘機でもなく。爆撃機でもなく、輸送機でもなく質問にすぐ答えたのは偵察機でした。全国の学校に700人もいた少年操縦兵の中でただ一人だったこのことです。皆、不思議な顔で私を見ました。「松永説明しろ」といわれ私は肅々と答えたのです。「一人か二人の搭乗員が高価な飛行機を飛ばし、敵の飛行機と空中戦をして相手の飛行機を墜落させても双方で飛行機2機と4人が犠牲なるだけだ。軍艦に突っ込んだとしても味方の飛行機と操縦士が亡くなるだけだと思います。爆撃機もアメリカのように数十機単位でないと街の壊滅や多くの人的被害者は出せないでしょう。偵察機は2人くらいですが、冷静に効果のある所を先ず見つけ絶対的な方法を知らせ、無駄を省いて効果を何倍も出せます。そして、

★「忍 SHINOBI 2022」ライブ及びアーカイブ配信のお知らせ ★

4月5日(火)の公演をライブ配信します!劇場に来ることが難しい方もご自宅や外出先から視聴する事ができます。コロナ禍に対応した横浜市民ミュージカル初めての試みです。ぜひご活用ください。
 視聴のお申込みはYahoo! JapanのPassMarket(パスマーケット)より受付をいたします。詳細はPassMarket(<https://passmarket.yahoo.co.jp/>)から「忍」で検索するか、右のQRコードからご覧ください。



自分の操縦した飛行機と自分は何度でも繰り返して偵察を行うことが出来るのです」と答えました。「仲間からは自分だけ上手く特攻隊を避けるためだろう」といわれましたが、日本本土近くの接戦になった時の操縦士は操縦未熟の為相手に損害を与える前に多くの者が墜落したことを知ったからです。戦争は人類の大きな無駄なのです。私はこのことを文章として書いたのですが、これを読んだ師团长は「少年兵の中にも参謀がいる」と言ったそう、なぜか急に私は一般兵から部隊長当番になって司令部付きになったのです。やがて終戦になり、不思議なことに中学で習ったローマ字を駆使してアメリカのコーンビア大学出身の日本兵と机を並べて帰国者名簿を書いています。

さて、日本が18個のメダルを取ったという「北京冬期オリンピック」が終わりました。90の国がそれぞれの特技を競って選手にも日本のテレビ観客者にも感動を与え続けたのです。若い選手たちのコメントも堂々としていて、さすがアスリートです。横浜出身のフィギアの鍵山選手も初参加の18歳で銀メダルに輝き「1分1秒の経験が成長の鍵になっていく」と言い。羽生選手は敢えて4回転半に挑戦し、今後のフィギュアスケート界の目標を確かなものにしたのです。最終日のカーリングが終わり、日本が敗れ、イギリスが初勝利した瞬間、双方の選手がお互いに抱き合い、握手をし健闘をたたえ合うシーンに涙が出ました。世界の人は一体と考えれば戦争は起こるはずはなく、オリンピックは正に平和の祭典なのです。

いよいよ横浜市民ミュージカル「忍SHINOBI」が4月4日(月)・5日(火)に関内ホールで上演されます。コロナ禍のため2月13日(土)・14日(日)の公演が延期になっていたのです。2ヶ月近くの充電期間を経ての公演ですので、2日間の舞台は演じる側にも観る側にも満足の行く舞台になると確信しています。今回は生舞台鑑賞とライブ配信鑑賞が選択できます。ライブ配信チケットでは4月17日まで収録した映像をアーカイブ配信で見ることが出来ますので、どちらか或いは両方でお楽しみください。

2022・2・28 団長 松永 春

SHINOBI 2022

大船撮影所誕生85周年記念 横浜市民ミュージカル

原案・題字・松永春 脚本・演出・万田祐介 音楽・P!坊

4月4日(月) 公開ゲネプロ① 15:00

公開ゲネプロ② 18:00

※開演10分前にプレトーク有り

4月5日(火) 本番1回目公演 15:00(開場14:30)

本番2回目公演 19:00(開場18:30)

場 所: 関内ホール 小ホール

入場料: 一般 2,300円

高校生以下 1,300円(自由席)

今後のスケジュール

★2022年
 4月4日(月)・5日(火)
 横浜市民ミュージカル
 「忍 SHINOBI 2022
 ～ヒーローになりたい君へ」
 場所: 関内ホール・小ホール
 時間:
 4日(月) 公開ゲネプロ① 15:00
 公開ゲネプロ② 18:00
 5日(火) 1回目公演 15:00
 2回目公演 19:00
 入場料: 一般 2,300円
 高校生以下 1,300円

★6月26日(日)
 第35期 赤い靴ジュニア
 コーラス定期演奏会
 ※詳細は後日

★7月31日(日) 第16回中区
 ダンスフェスティバル2022
 出演チーム募集!
 募集期間: 3/11(金)~4/10(日)
 条件: 中区在住・在勤・在学の方
 参加費用: ①10人以上は一人
 1,500円(高校生以下800円)
 ②10人未満が1団体15,000円
 (全員高校生以下8,000円/混在する場合は要問合せ) 問合せは上記
 赤い靴記念文化事業団まで